

第三セクターの経営情報について

平成26年8月21日

港湾空港局港営課

報告対象団体		小倉国際流通センター株式会社
会社概要	会社の事業内容	不動産（高度化倉庫）の賃貸業 〔 所有施設の概要 営業開始：平成12年9月1日 規模：延床面積14,596㎡ 構造：鉄骨造2階建 〕
	資本金額	465,000 千円
	本市の出資額	20,000 千円
	本市の出資割合	4.3 %
	従業員数	1 人
営業報告の要点		小倉国際流通センターを運営し、テナント3社に倉庫貸付を行った。 引き続き、経費の削減に努め、「最低のコスト体質による事業運営」を続けていく。 当期の売上高は、82,363千円（前期比2,939千円、3.4%減）となった。
収支状況の要点	当期純利益	5,637 千円
	前年度との比較	○営業利益は、12,252千円で、前年比 8,124千円（▲39.9%）の減益となった。 ○経常利益は、8,882千円で、前年比 7,617千円（▲46.2%）の減益となった。 ○当期純利益は、5,637千円で、前年比 4,403千円（▲43.9%）の減益となった。
	その他 （剰余金・欠損金、設備投資、資金調達など）	
利益（損失）処分	当期末処分利益（損失）	6,676 千円
監査報告		監査役1名が監査を実施した結果、適法かつ正確であった。
議案		第1号議案 第17期(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)の計算書類承認の件 第2号議案 取締役任期満了による取締役選任の件 第3号議案 監査役辞任による監査役選任の件 いずれの議案も異議なく承認可決

（平成26年3月31日現在）

第 17 回

定 時 株 主 総 会 議 案

小倉国際流通センター株式会社

平成 26 年 6 月 24 日 (火) 13 時 30 分から

於 小倉港湾労働者休憩所
(2 階) 会議室

1. 営業報告

(1) 営業概況

平成 12 年 9 月 1 日に営業を開始し、14 年目を迎えた今期ですが、プラットホームの塗装に 460 万円の修理費を計上したにもかかわらず、税引前 888 万円の黒字を計上することができました。そして、累積赤字も昨年度に解消し、ひき続き今年度、累積利益金を上乘せすることができます。とはいえ、長期借入金は 1 億 7 千万円残っており、その返済は平成 32 年まで続きます。

(2) 営業方針

「最低のコスト体質による事業運営」

(3) 主要な事業内容

不動産の賃貸業

北九州港における物流機能の整備についての調査及び研究に関する業務

北九州港への航路誘致、集荷のための情報収集、調査及び研究に関する業務

全各号に付帯または関連する一切の業務

2. 平成 25 年度経営課題の総括

平成 25 年 6 月 21 日の第 16 回定時株主総会において、皆様に発表した平成 25 年度の経営課題について総括します。

(1) 確実な設備点検による修理費のミニマム化

プラットホームの塗装は実施したが屋根は点検の結果、繰り延べにした

(2) 倉庫置き場効率向上に向け山九株式会社への要望

5 月に他倉庫からの貨物を集約して貰い、空きスペースを埋めることができた。

その為に、下期に作業通路と安全通路の面積を請求面積から除外した

(3) 北九州市に次頁添付の要望書を提出し、継続審議している

3. 総務の概況

(1) 総会および取締役会開催

平成 25 年 4 月 26 日 第 1 号議案	第 59 回 取 締 役 会 第 16 期 (平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日まで) 営業報告書、貸借対照表、損益計算書及び利益処理案承認の件
平成 25 年 5 月 31 日 第 1 号議案	第 60 回 取 締 役 会 第 16 回定時株主総会に提出する報告の件
平成 25 年 6 月 21 日 第 1 号議案	第 16 期 定 時 株 主 総 会 平成 25 年 3 月 31 日現在貸借対照表並びに第 16 期 (平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日まで)の損益計算書及び損失処理案承認の件
第 2 号議案	取締役辞任による取締役選任の件
第 3 号議案	監査役辞任による監査役選任の件

(2) 登記に関する件

平成 25 年 6 月 22 日	役員に関する件 (取締役辞任に伴う)
	取締役 湯本 明生 新任
	取締役 木村 典史 新任
	取締役 中野 好生 新任
	監査役に関する件 (監査役辞任による就任)
	監査役 後藤 達男 新任

4. 会社の概況

(1) 株式の状況

① 会社が発行する株式の総数	10, 000 株
② 発行済株式総数	9, 300 株
③ 当期末株主数	11 名
④ 株主の状況	

株 主 名	持 株 数	持株比率
株式会社上組	1, 600 株	17.20%
山九株式会社	1, 600 "	17.20 "
鶴丸海運株式会社	1, 600 "	17.20 "
日本通運株式会社	1, 600 "	17.20 "
山田港運倉庫株式会社	1, 600 "	17.20 "
日鉄住金物流八幡株式会社	400 "	4.30 "
北九州市	400 "	4.30 "
株式会社三菱東京UFJ銀行	400 "	4.30 "
株式会社福岡銀行	30 "	0.33 "
株式会社みずほ銀行	30 "	0.33 "
株式会社西日本シティ銀行	40 "	0.44 "
合 計	9, 300 株	100.00%

(2) 従業員の状況

	従業員数	備 考
男子	1名	但し契約社員
女子	0名	
合計	1名	

(3) 企業結合の状況・・・・・・・・特に該当なし

(4) 長期借入金の返済状況と借入残高

山九(株)、鶴丸海運(株)、山田港運倉庫(株)3社の連帯保証で借り入れた長期借入金、8億円の支払い状況は下記の通りです。

(単位：千円)

年度	元 金	金 利	計	年度	元 金	金 利	計
12	7,735	8,429	16,164	23	50,184	4,379	54,563
13	23,104	11,620	34,724	24	50,184	3,881	54,065
14	46,104	10,910	57,014	25	50,184	3,374	53,558
15	50,304	10,331	60,635	26 予定	49,984		
16	50,304	9,691	59,995	27 予定	23,784		
17	50,304	9,049	59,353	28 予定	22,984		
18	50,304	8,474	58,778	29 予定	22,984		
19	50,304	8,062	58,366	30 予定	22,984		
20	50,304	7,409	57,713	31 予定	22,734		
21	50,304	6,669	56,973	32 予定	4,689		
22	50,234	5,279	55,513				

貸 借 対 照 表

平成 26年 3月31日 現在

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	[21,138,646]	【流動負債】	[3,560,940]
現金預金	6,912,104	未払金	1,329,940
売掛金	14,080,542	未払法人税等	829,700
未収入金	146,000	未払消費税等	1,401,300
【固定資産】	[624,241,447]	【固定負債】	[170,143,000]
[有形固定資産]	[623,622,367]	長期借入金	170,143,000
建物	997,372,574		
建物附属設備	115,995,000		
構築物	35,782,000		
機械装置	70,454,000		
減価償却累計額	△595,981,207		
[無形固定資産]	[327,744]		
電話加入権	145,070		
水道施設利用権	182,674		
[投資その他の資産]	[291,336]		
長期前払費用	291,336		
		負債合計	173,703,940
		純資産の部	
		【株主資本】	[471,676,153]
		[資本金]	[465,000,000]
		[利益剰余金]	[6,676,153]
		(その他利益剰余金)	(6,676,153)
		繰越利益剰余金	6,676,153
		純資産合計	471,676,153
資産合計	645,380,093	負債・純資産合計	645,380,093

損 益 計 算 書

自 平成 25年 4月 1日

至 平成 26年 3月31日

(単位：円)

科 目	金	額
【売 上 高】		
売 上 高	82,363,320	82,363,320
売 上 総 利 益		82,363,320
【販売費及び一般管理費】		70,111,187
営 業 利 益		12,252,133
【営 業 外 収 益】		
受 取 利 息	2,757	
雑 収 入	556	3,313
【営 業 外 費 用】		
支払利息・手形売却損	3,373,661	3,373,661
経 常 利 益		8,881,785
税引前当期純利益		8,881,785
法人税、住民税及び事業税		3,244,755
当 期 純 利 益		5,637,030

株主資本等変動計算書

自 平成 25 年 4 月 1 日
至 平成 26 年 3 月 31 日
(単位：円)

	株主資本										純資産合計
	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	株主資本 合計			
	資本金	資本剰余金 合計		利益準備金	利益剰余金 合計						
		資本準備金	その他資本 剰余金		その他利益剰余金	繰越利益剰余金					
当期首残高	465,000,000					1,039,123			1,039,123		466,039,123
当期変動額											
当期純利益						5,637,030			5,637,030		5,637,030
当期変動額合計	0					5,637,030			5,637,030		5,637,030
当期末残高	465,000,000					6,676,153			6,676,153		471,676,153

個 別 注 記 表

自 平成 25年 4月 1日

至 平成 26年 3月31日

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・建物は定額法、その他は定率法を採用しております。

無形固定資産・・・定額法を採用しております。

2. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税の会計処理は税抜き方式によっております。

株主資本等変動計算書に関する注記

1. 当期末における発行済株式数

普通株式・・・9,300株

監 査 報 告 書

私は、平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日までの第 16 期営業年度の貸借対照表、損益計算書、営業報告、損失処理に関する議案および附属明細書を監査しました結果、適法かつ正確であると認めます。

平成 26 年 5 月 13 日

小倉国際流通センター株式会社
監査役 後藤 達男